

ヒグマについてのお知らせ

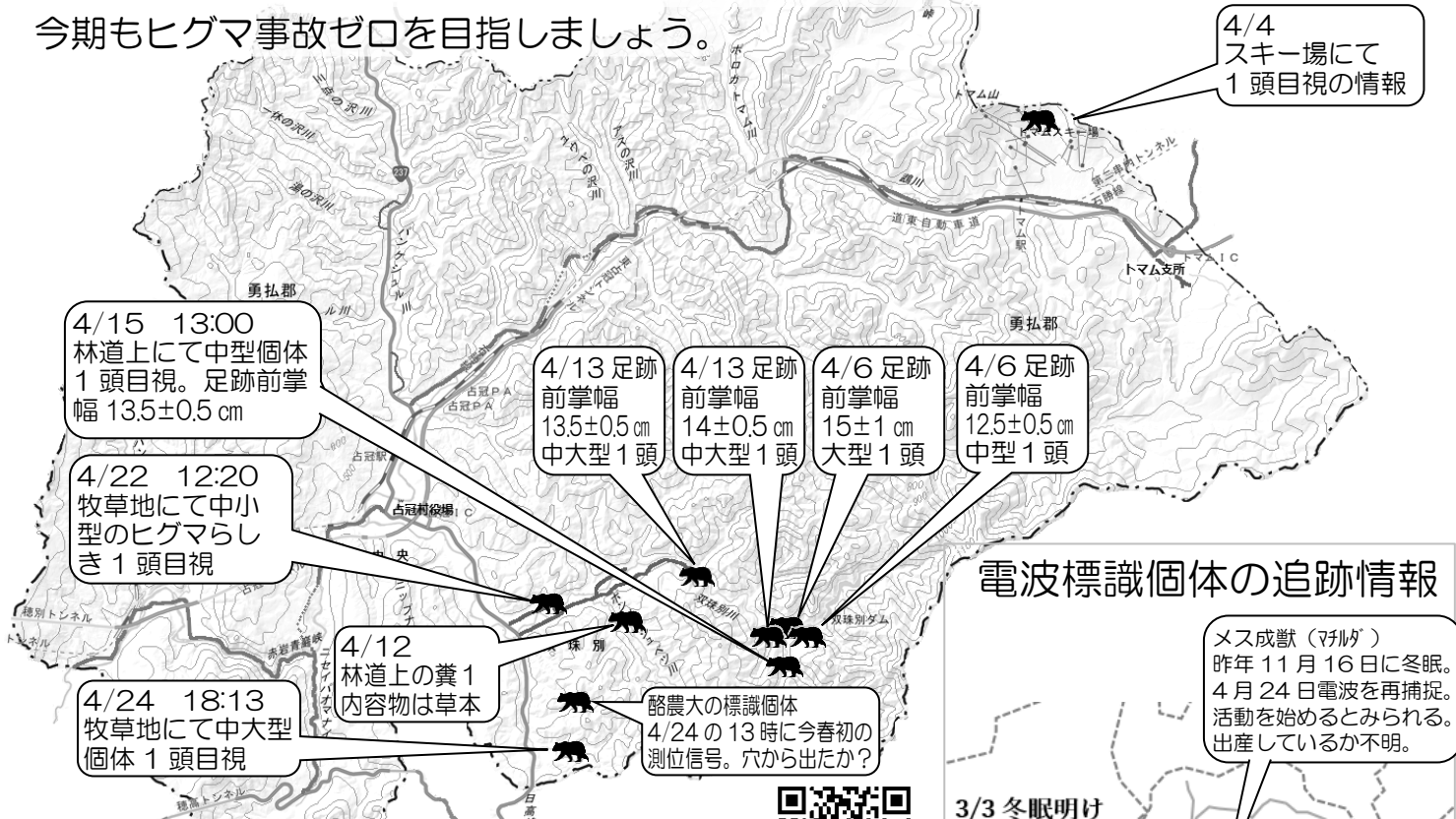
4月中、山沿いで個体の目視や痕跡の発見がありました。その数は多くはなく、昨年と同程度でした。目立つ事象はないものの、例年と同じく広範囲に散らばってヒグマが活動しているものと見られます。ご自宅の周辺であっても、林地や河川へ踏み出すときは、ヒグマとの出会いを考えて、十分な注意を払いましょう。

報道にある通り、クマ類が国の指定管理鳥獣に追加されますが、現段階では生息数を減らすための無差別な駆除は始まっておらず、村ではこれまで同様、人側での危険回避の取り組みと、問題個体出現時の迅速な捕獲に努めていきます。みなさまの努力を結集して、今期もヒグマ事故ゼロを目指しましょう。



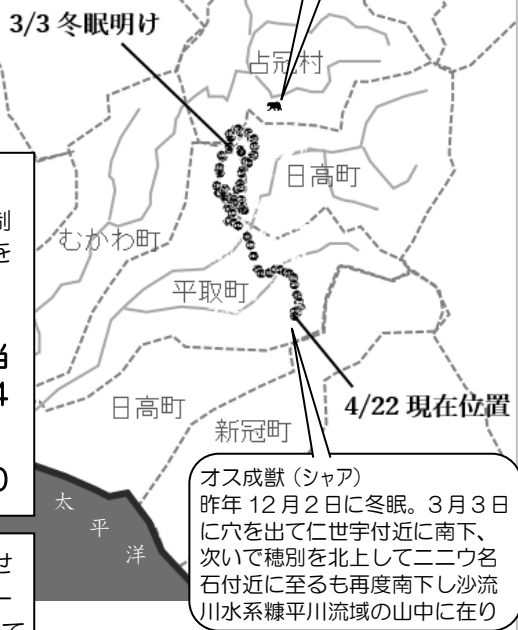
注) 情報の有無に係わらず、村内は、どこでもヒグマがいる可能性があります。

4/4 スキー場にて1頭目視の情報



電波標識個体の追跡情報

メス成獣(マルダ) 昨年11月16日に冬眠。4月24日電波を再捕捉。活動を始めるとみられる。出産しているか不明。



オス成獣(シャ) 昨年12月2日に冬眠。3月3日に穴を出て仁世宇付近に南下、次いで穂別を北上して二ニウ名石付近に至るも再度南下し沙流川水系糠平川流域の山中に在り

情報提供：酪農学園大学

ヒグマ情報マップは村ホームページにも掲載しています <http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/nourin/ringyou/nmudtq000002reii.html>



- 次のような状況はすぐに対策が必要です。
- 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
 - 道路上や道路脇、農地に居座っている。
 - 人に気付いても逃げない。
 - 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
 - 持ち物を奪われた。
 - 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
 - 人や家畜、ペットが襲われた。
 - ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

すぐにお知らせください。
状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。
占冠村役場 農林課
林業振興室 野生鳥獣担当
☎0167-56-2174
占冠駐在所
☎0167-56-2110

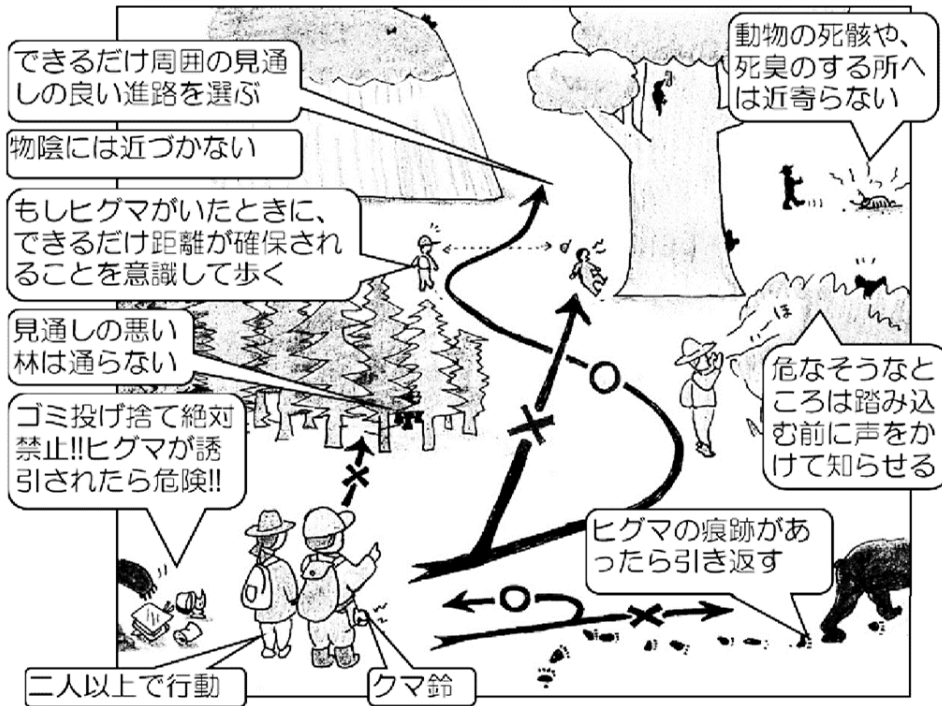
- 次のような状況では、静観できると考えられます。
- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
 - 山林内でヒグマの痕跡を見た。
 - 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。

春の野山はヒグマに注意!!

『ヒグマの生息地に入らない』は事故防止の即効薬ですが、長い目で見れば、私たちが森林に分け入り、ヒグマと出会い、関与の中で対処法を身につけ、有利な関係性を保っていかねば、森林はもっと危険な場所になってしまいます。私たちの『適切な森林利用』が将来の安全を支えています。下図も参考に、事故防止の注意をお願いいたします。

山林内でヒグマと危険な遭遇をしないための工夫



ヒグマと出会ってしまったら

○ すべきこと	<ul style="list-style-type: none"> 立ち止まる 落ち着いて観察 同行者同士で集まる 背を見せずに、歩いて離れる
× しないほうがよいこと	<ul style="list-style-type: none"> 大声で悲鳴 物を投げつける 同行者と散り散りになる 背を向けて走って逃げる

出会ったときの最初の対応

<p>①ヒグマが遠いとき</p> <p>ゆっくり静かに立ち去る</p>	<p>② ヒグマがこちらに気付いておらず、近づいて来るとき</p> <p>ゆっくり静かに後退する。おだやかに声をかけて気付かせる。クマ撃退スプレーがあれば準備</p>	<p>③ヒグマが逃げ去ったとき</p> <p>ゆっくり静かに立ち去る</p>	<p>④ヒグマがにらんでいる。吠えている。近づいて来るとき</p> <p>ゆっくり静かに後退する。クマ撃退スプレーがあれば準備。立木の背後に回り込み、突進経路を遮りながら</p>
-------------------------------------	---	--	---

次の対応・・・

<p>①ヒグマと十分に離れたとき</p> <p>→通常の警戒レベルに。 →出会った場所には戻らない。</p>
<p>②ヒグマがしつこく付きまとうとき</p> <p>→引き続き、背を向けずに後退。同行者と離れず、協力して下山。</p> <p>危急の際、持ち物を置くと時間稼ぎになることも。但し、いちどヒグマが触れた物は、ヒグマが去っても回収しないこと。出来るだけ早く、村役場か警察へ連絡し、救援要請。</p>

接近が止まらない!! 接触された!!

<p>クマ撃退スプレーがあれば</p> <p>ヒグマの顔面に向けて噴射</p>
<p>クマ撃退スプレーがないとき</p> <p>噴射が終わっても効かなかったとき</p> <p>→ダメージを低減する防御姿勢</p> <p>腹ばいになり、手を組んで首を保護。</p> <p>素手や刃物、鈍器による積極的な反撃とどちらが有利か、見極めは難しい</p>